

公定歩合引下げに関する政策委員会議長談

(昭和50年6月6日)

最近の経済情勢をみると、景気には回復の動きもみられてきているが、その動きはごく緩慢なものにとどまっており、一方物価は引き続き落ち着き傾向を示している。

こうした情勢にかんがみ、日本銀行は公定歩合を0.5%引き下げ、6月7日から実施することとした。

しかしながら、物価の安定を確保していくためには、今後ともかなりの努力が必要であり、日本銀行としては引き続き引締め基調の政策運営を維持していく方針である。

日本銀行基準割引歩合および貸付利子歩合の変更

(昭和50年6月7日実施)

1. 商業手形割引歩合ならびに国債、
特に指定する債券または商業手形
に準ずる手形を担保とする貸付利
子歩合 年8.0% (0.5%引下げ)
2. その他のものを担保とする貸付利
子歩合 年8.25% (0.5%引下げ)